

所蔵作品展の展示室には作品こそ変わるものの常に100数十点の作品が出ていますが、展示室が「あいちトリエンナーレ2010」で使われるため、作品を収蔵庫に片付けなくてはなりません。1992年の芸術文化センターの開館以来、所蔵作品展の展示室の作品をすべて収蔵庫にしまったことは一度もなかったように思います。その準備として、収蔵庫の整理をしました。

基本的には、ラックと呼ばれる格子状のスクリーンに掛かっている絵を移動し、戻ってくる絵を掛けるスペースを空けておいてやるという作業です。



↑左の作品を左いっぱいにかけて



↑ 右の作品をその上に掛けると、右側に大きなスペースが



↑ 整理が終わったら、地震対策としてさらしで作品を固定



↑拡大です

なんとか準備は整ったので、あとは戻ってくるのを待つばかりです。はたしてすべての作品がうまく納まるでしょうか。

(H.F.)